

# 保存・掲示用

令和4年4月8日

保護者の皆さまへ

堺市立金岡南小学校  
校長 深見 俊英

## 非常変災時の登下校について

「特別警報」「暴風警報」が発令されているときの措置について、堺市全体を視野に入れた安全対策・学校給食対策を的確に行い、下記の通り堺市内の公立学校園が共通の措置を講ずることになっていきます。なお、気象情報（テレビ・ラジオ等）には、十分ご注意くださいようお願いいたします。

### 「特別警報」及び「暴風警報」発令のとき

午前7時の時点で、「堺市」に「特別警報」及び「暴風警報」が発令されている場合は、臨時休業となります。また、「大雨警報」が発令され、かつ、JR 阪和線及び南海高野線及び南海本線の3線がすべてが運休している場合は、臨時休業となります。

- (1) その他の警報（「大雨警報」「洪水警報」など）や注意報が発令のとき  
臨時休業にはなりません。平常通り授業を行いますので、ご注意ください。  
臨時休業の対象となるのは「暴風警報」の発令についてです。
- (2) 「特別警報」及び「暴風警報」が解除されたとき
  - 1, 午前7時までに解除されたとき・・・平常通り授業を行います。
  - 2, 午前7時を過ぎて解除されたとき・・・臨時休校となります。

### (3) 登校後、「特別警報」及び「暴風警報」が発令されたとき

まず、「いくくるメール」でお知らせします。そのときには、帰宅途中の危険度を見極め、下校を早めるか、待機させるか、状況に応じて対処いたします。原則として、職員引率のもと、下校班ごとに、集団一斉下校します。保護者の方が不在の際に、どのようにしたらいいか、帰宅方法などを日ごろからお子さんと決めておいてください。

- (4) 登下校時に大雨の場合、増水や路肩崩壊の危険があり、川や池・水路等の水辺に近づかないことなどをご指導ください。（上流地域で大雨の場合も同様です。）発令が解除されても吹き返しの風が強い場合や路上に看板等が倒れている場合など、十分にお気を付けください。
- (5) 雷が鳴っている場合、登校前でしたら、雷が収まるまで、自宅で待機してください。一般的には、最後の雷鳴から30分が経過すれば、雷雲は去ったと判断できます。始業後の場合は、屋外での活動を中止し、雷が収まるまで子どもを屋外に出させないようにします。下校時に雷が鳴っている場合は、下校時刻を遅らせるなどの措置をとります。

なお、関係官庁等との緊急連絡に支障をきたしますので、電話での学校へのお問い合わせは極力控えていただきますようお願いいたします。**「暴風警報」が発令されると「堺っ子くらぶ」は休室（閉鎖）になります。**また、給食や学校行事等の実施については、状況によっては平常と異なる場合もありますのでご了承ください。